

親子で楽しく
カラダを動かそう!



3月7日つどいの広場「ぽっぽ」にて
子育て教養講座が開催されました
(取材記事は16ページ)

埼玉県鳩山町議会発行

- 令和8年度予算特集 …………… 2～3ページ
- 3月定例会報告
 - 総括質疑・予算審議……………4～5ページ
 - 議案審議・意見書提出……………6～7ページ
 - 審議結果 ……………8ページ
 - 人事案件・町政を問う!一般質問…9～13ページ
- 常任委員会レポート ……………14ページ
- 一部事務組合議会報告 ……………15ページ
- いま、それ気になるHATOYAMA vol.10
「子育て教養講座」……………16ページ

皆さんに聞いてみました

地球に優しい生活を

昨年度は地球温暖化対策実行計画、今年度は環境基本計画が作られるそうですね。

自然環境を破壊せずにエコな生活をしていきたい。できるところから生活スタイルを見直して、自然と触れ合う生活をしていけば、『大切なもの』が見えてきますね。



日本野鳥の会 会長
上田恵介さん



鳩山あんず栽培加工組合 左から小早川麻里さん、小鷹菊江さん、小鷹房義さん、宮入千春さん

鳩山の農業を担う若手認定就農者。がんばれ！



千装拓也さん

2千本の原木でシイタケ栽培。植菌後、山の中で熟成栽培。父から指導を受け、水稻にも取り組んでいる。湛水直播やドローンなどにも興味あり。シイタケ栽培では原木の購入、灯油が必要で負担軽減を望みます。

鳩山あんずの加工品を本格販売へ

6月に収穫される『あんず』。青果、加工品ともに、たくさんのお問合せをいただけるようになりました。

本年度より本格的にジャムやシロップ漬けを大量生産し、鳩山町の自慢のあんずを広げていきます。

※ちよっくま加工室（上熊井農産物直売所）に加工品を量産するための攪拌機付き銅釜等が設置されます。

行政と町民が連携して高齢者支援施策を！

高齢の方などがもっと気楽に集まり、楽しめる場がたくさんあると良いですね。健康づくりなどいろいろなことに町も取り組んでいます。町民もしっかり関わられるような、そんな力を支援するような・・・高齢者の町だけど、住民力を活かしてパワーアップできると良いですね。



田島明美さん

こども誰でも通園制度に期待！

赤ちゃんが生まれて、子育ての大変さも分かりました。心と身体のリフレッシュは大切。赤ちゃんにとっても家族以外の人と関わることって良いですね。必要な方が利用できるように、しっかり周知して下さい。

シングルや社会的弱者を支える仕組みをさらに作ってほしい。



福田さんファミリー

予算特集

令和8年度予算について

新年度予算について 議員はどう考える？

1800基の防犯灯のLED化へ脱炭素化事業債の活用。また、ESCO事業での負担軽減努力を評価する。
(石井徹)

ふるさと納税の返礼品(地場産品)が乏しい当町では毎年赤字状況。何とか、±0への努力に期待！
(石井計次)

LED防犯灯等、大きな予算になった。きちんと実行していただきたい。
(中山)

物価高騰、人件費上昇、インフラ維持管理など、懸命な財政運営が求められるギリギリ予算!!
(清水)

指定管理者が変わり、上熊井農産物直売所(ちよっくま)のさらなる向上に期待しています！
(小鷹)

町立図書館改修事業により、町民が集える図書館になることを願う。
(松浪)

「ちよっくま」管理代行料が、約1500万円減。少子高齢化対策やインフラ整備等の課題はあるが、引き続き財政健全化を進めてほしい。
(森)

鳩山でも地域おこし協力隊導入の準備が始まります！

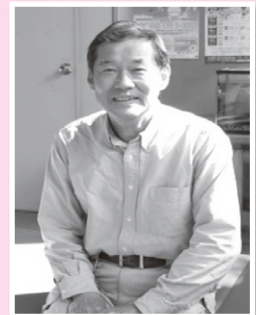
越生町の地域おこし協力隊の山崎さんに活動の様子を伺いました。

鳩山でも地域・まちづくりが進んでいくと良いですね！

里山整備、地域・まちづくり、情報発信に取り組んでいます。

ボランティア活動で頑張っている皆さんのお手伝いをして、役に立てればと思っています。

もうすぐ3年の任期が終わりますが、越生町で引き続き、高齢者等の生活を支援する「営繕」の仕事をしていきたいと思っています。



越生町
地域おこし協力隊
山崎雅人さん

〈賛成〉

脱炭素の取り組みが少しずつ進んでいこうとしている。町民の皆さんと一緒に取り組んでいけるように、町としても積極的に果敢にアプローチしていただきたい。また、町の魅力づくりにも一歩歩みを進めた感じがする。新たな外部からの力も得て、住民の力も合わせて新たなステップの年となることに期待する。
(野田)

令和8年度予算は7年度に続き第6次総合計画を踏襲し、更に進展・充実させる意図を感じる。事業例の一部を挙げると、安心安全な暮らしでは、防犯灯等LED化整備。道路整備では、ニュータウン町道2766号線舗装修繕拡張。農村公園のあり方検討では、ジャブジャブ池撤去設計に着手。地域防災では、国県補助活用で最新式避難所用品等備蓄など、安心安全な暮らしと町の活性化に寄与する。(日坂)

〈反対〉

良い点は、ちよっくまの管理費大幅削減。残念な点は、町長のマニフェストの実現度、子育て福祉、特に第一子0~2歳の保育料補助、高齢者福祉、農業。気になるのは、ちよっくまの調理設備715万円。これを反対する訳ではないが、投資するなら投資対効果とリスクについてビジネスプランを明確に示すべきだ。
(関根)

令和8年 第1回定例会

(2月27日～3月13日)

今定例会では、町長提出議案は一般会計をはじめとした6会計の令和8年度当初予算を中心に、24件の議案が上程され、審議の結果、「町長等の給与等に関する条例の一部改正」を除いて、可決されました。

また、議員提出議案の意見書2件については、可決されました。なお、各議案の審議結果については、8ページの表のとおりです。

令和8年度 予算

予算審査特別委員会 予算をチェック！

●令和8年度予算は予算審査特別委員会（清水秀幸委員長、日坂和久副委員長）に付記され、3月6日～9日に一般会計予算を始め、各特別会計予算、事業会計予算につき、審査を行いました。

一般会計予算

歳入歳出総額 62億7400万円 前年度比4億4500万円増（7.6%増）

主な質疑

■地域おこし協力隊

問：財源はどうするのか。

答：事業費総額は333万円で、その内訳は県のふるさと創造資金が250万円と町が83万円を負担する。活動は、農作業支援、耕作放棄地の再生、地域ブランドや特産品の開発販売・プロモーション、移住促進など。

■介護・特例介護等給付費

問：毎年度増額しているが、特に利用が増えているものは何か。

答：障がい者を対象にした給付費だが、就労支援B型962万円、放課後デイサービスが675万円、施設入所530万円などが増えている。

■特定外来種駆除報償

問：クビアカツヤカミキリの被害防止の取り組みは。

答：令和7年度から住民からの情報提供により、薬剤散布などで被害防止に努めている。報償費の特定外来種駆除報償は、クビアカツヤカミキリの駆除に協力をしていただいた方に謝礼として、20人分の図書カード（500円分）を見込んでいます。

■図書館屋根及び内外壁劣化部の改修工事

問：どういう改修工事なのか。

答：屋根は既存のものに新規の金属屋根をかぶせ、屋上防水改修は液状ウレタン樹脂を塗り重ねて防水層を作り、本館外壁はシート建材で覆う。

■鳩山町地域公共交通会議

問：町営路線バス運行経費の予算計上金額は5659万円で、前年度より増額した要因は何か。

答：増額の要因は、川越観光自動車の運送に係る人件費の高騰や車両の維持費が主な要因。

■水稻湛水直播実証事業

問：業務委託料とほ場肥培管理業務委託料の50万円の予算で、どこまでできるのか。

答：令和8年度は、須江地区で約5反の水田を対象に独自の種子処理技術を用いた実証事業を行い、その結果次第で、町内の多くの水田でこの技術が採用可能になる。

■上熊井農産物直売所調理・加工設備機器設置工事

問：設備機器設置工事715万円と利活用する団体等は。

答：加工品製造作業の効率化を図るため攪拌機つき銅釜と充填機を設置する。利用料を払えば、特定の団体だけでなく誰でも利活用できる。

■5歳児健康診査医師等報償費

問：来年度から、新たに5歳児健診が始まるが目的は何か。

答：乳幼児期から学童期への円滑な移行を図り、子どもの健やかな成長を途切れさせないため。具体的には、3歳児以降の行動課題を早期に把握し、適切な療育等へ繋げることで二次障害を未然に防ぐ。また、健診結果を保護者の同意のもと園や小学校へ共有し、個々の特性に応じた指導体制を整えることで「小1の壁」や不登校を防止する。さらに、専門職による伴走型支援を行い、就学を控えた保護者の不安解消に努める。

町長に問う！ 総括質疑 清水秀幸議員

令和8年度一般会計予算(62億7400万円)
と今後の財政運営について

問：前年度比4億4500万円増額の予算規模の要因と内容は。

答：増額の主要因は、物価高や賃金上昇など社会経済情勢の変化による影響、経年劣化や老朽化が進む公共施設の予防保全・長寿命化対策、人事院勧告等への対応など。

内容は、物価高や賃金上昇による公共施設等の維持管理等の各種業務委託費の増加、社会福祉や児童福祉分野従事者の処遇改善による介護給付費や保育児童委託費等の増加。

町立図書館改修事業に9380万円、町民体育館電気設備改修工事に2481万円、防犯灯等LED化事業に1億8千万円を予算計上。人事院勧告等に伴う職員給等で前年度比2251万円の増額。

問：町税の大幅増加が見込めぬ中、繰入金・町債の大幅増が健全財政、基礎的財政収支に及ぼす影響は。

答：基金繰入金について、減債基金は地方債元金償還費に充当するもので、公債費が高い水準で推移する状況下、効果的な活用を図った。

町債発行は、令和8年度予算では地方交付税措置のある起債として、生活安全対策事業債、農林水産業債等を有効活用し、財政健全化と将来の財政負担の軽減に努めた。基礎的財政収支については、令和8年度予算では、町債が公債費を下回る予算計上となることから黒字となる。

※公債費とは、過去の地方債の返済にかかる元利償還金と一時借入金の利子。

国民健康保険特別会計予算

歳入歳出総額 17億1040万円
前年度比1億3860万円減(7.5%減)

問：特定健康診査等事業費が、減額予算計上されているが、特定健診の受診率向上を図るためには逆行しているのではないかと。

答：民間に委託していた委託事業を保健センター職員が直接行うことで経費の削減を図り、減額となった。

介護保険特別会計予算

歳入歳出総額 14億6174万円
前年度比6371万円増(4.6%増)

問：特定入所者介護サービス費1779万円について、この内容は何か。

答：低所得者の施設利用が困難にならないために、食費・居住費について支給し、負担軽減を図るもの。594万円の減額の理由については、対象者が令和7年度は前年度から8人減少の69人で、一人当たりの給付額も減少している状況。

水道事業会計

問：業務活動によるキャッシュ・フローの「当年度純利益」が、減額6125万円となり、純損失が拡大しているが、解消策はあるのか。

答：今後、県水の受水費が上がり、使用水量が下があれば、マイナスは拡大していく。解消するには、明確な日はいつとは言えないが、料金改定が必要になる。

「委員間討議」とは

特定の議題・課題について、議員同士が積極的に自由に意見を交わし合う形式の議論のことです。鳩山町議会では、令和4年に制定された「議会基本条例」に規定されています。

委員間討議

■地域おこし協力隊

- ・住民の高齢化もあり、ボランティアも活動できなくなっている状況もあり、新たな力を得て様々な活動に展開できればよい。
- ・まだ募集段階で具体的ではないが、漠然とではなく、事業や業務を決め目的を明確に。
- ・成果が上がるかどうか、真剣に検証していく必要がある。
- ・町民の頑張る力を活かし、外部からの人材が入ることで、町の活性化のきっかけになる。隊員には、活動が終わっても定住していただきたい。

■その他

- ・LED化の情報共有、水稻の湛水直播など鳩山町における農業の今後、高齢者支援の充実についてなど、意見交換しました。



町長等の給与等引き上げ案 否決！

町長等の給与等に関する条例の一部改正

<採決結果>

賛成少数で否決（賛成3：反対6）

<提出議案の要旨>

鳩山町特別職報酬等審議会から答申の内容を受け、町長、副町長及び教育委員会教育長の給料を改正する。

【反対討論】

町長の公約実現が十分に見えない中での給与上げは町民の理解を得にくい。成果があれば昇給に賛成したい。また、北部地域投資の過大負債や官製談合事件に副町長と執行部はある程度責任ある立場。報酬アップはいかがなものか。（関根）

特定乳幼児等通園支援事業 （こども誰でも通園制度）の 運営に関する基準を定める条例

全員賛成

こども誰でも通園制度は、全ての子どもの育ちを応援し、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの支援強化のために創設されました。利用対象者は保育所等に通っていない生後6ヶ月から満3歳未満の子どもです。

問 事業者が利用を拒否できる正当な理由とは何か。

答 国の基準に基づき、受入れ枠・定員に余裕がない。子どもの状況に対し、設備・人員で安全な受入れが困難。災害・感染症などで一時的に受入れが制限される理由以外は拒んではならない。

問 認定証の交付時間、利用料はどうか。

答 申請から認定証の交付までは1日から3日程度を想定している。国の標準額は1時間300円。実際は各事業者が設定。（事前周知義務あり）

問 保育士の負担増にならないか。

答 国の試行結果を踏まえた制度設計であり町としても負担が増えないよう運営する方針。



鳩山町国民健康保険税条例の 一部を改正

賛成多数

問 18歳未満の均等割は来年度課税か。

答 18歳未満は全額軽減で負担なし。子ども（18歳未満）の負担分を、18歳以上に賦課して賄う制度になっている。（18歳以上均等割り）

【反対討論】

子育て支援金の医療保険上乗せは不適切で反対。（野田）

子ども・子育て支援金制度は、全世代や企業から支援金を拠出いただき、それによる子育て世帯に対する児童手当等の給付の拡充を通じて、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みとなっています。

このため、子ども（18歳未満被保険者）の均等割額は、全額を減額することとしており、この減額分を18歳以上の被保険者が賄う（18歳以上均等割）仕組みとなっています。

意見書2件を可決し、国へ提出

太陽光パネルのリサイクル義務化を 求める意見書（要旨）

全員賛成

太陽光パネルは2030年代後半から大量廃棄が始まり、安価な埋立処分が主流のため、再資源化の遅れや不法投棄、処分場逼迫が懸念されている。脱炭素社会を実現するには、使用済みパネルを適切に回収・再資源化する仕組みが不可欠であり、国にリサイクル義務化と体制整備を求める。



廃棄量増加による環境負荷を懸念し、責任あるリサイクル制度整備を求める。
（中山）

意見書に賛成しつつ、提出後に国がどのように扱ったかを確認できる仕組みが必要と指摘し、住民の疑問に答える体制整備を求める。
（石井計次）

【賛成討論】
大量廃棄と環境負荷を防ぐため、太陽光パネルのリサイクル義務化が必要。
（清水）

イランに対する攻撃の即時停止と平和的解決 および経済安定を求める意見書（要旨）

賛成5・反対4で可決

2026年2月28日、米国とイスラエルがイランへの大規模攻撃を開始し、国際法違反の疑いが指摘されている。女子小学校の破壊など、深刻な人道問題も発生している。また、イランが対抗措置としてホルムズ海峡を事実上封鎖した場合、世界的なエネルギー価格の高騰が懸念され、日本でも物価上昇や円安が進むなど、国民生活や地域経済に大きな影響が及ぶ可能性がある。こうした状況を踏まえ、鳩山町議会では「イランに対する攻撃の即時停止と平和的解決および経済安定を求める意見書」を提出し、

- 1) 武力攻撃の即時停止
- 2) 国際法の遵守と平和的解決の推進
- 3) エネルギー供給の安定確保と物価高騰対策を国に求める。

【反対討論】
戦況は激動し、国会で首相がG7の首脳と話し合うと言っている。意見書は不要。政府に任せ、町内の問題に取り組むべき。
（関根）

【賛成討論】
米・イスラエルの武力行使は国際法違反である。イランにも最大限の自制を求め、即時停止と外交的解決を求めるべき。
（中山）

鳩山町議会は、以前から多数の意見書を採択しているけれど地方議会の意見書って何？



自治体提出の意見書の国、省庁の現在の扱い

法的拘束力	なし
国・省庁の回答義務	なし
回答が期待できるケース	全国連合組織（全国知事会、全国町村会他）経由の意見書には回答に努める規定あり
現状の課題	回答がなく処理状況が不透明

1. 国の政策・法制度に対して自治体の立場を示す
地方の実情に合わない制度や、改善が必要な政策について、国に対して公式に意見を表明します。
2. 地域住民の声を国政に反映させる
議会は住民の代表機関であり、意見書は住民の要望を国に届ける手段です。
住民請願が採択され、その内容を意見書として国に提出するケースも多くあります。
3. 国の判断材料として政策形成に影響を与える
意見書は法的拘束力こそありませんが、国会や省庁が政策を検討する際の参考資料として扱われます。
複数の自治体から同趣旨の意見書が提出されると、政策変更の後押しになることもあります。
4. 地方自治体としての姿勢を明確に示す
議会が議決することで、自治体としての公式な立場を内外に示す役割があります。
住民に対しても「議会がこの問題を重視している」というメッセージになります。

令和8年第1回臨時会 審議結果

「私たちは賛成・反対しました」

全議員が賛成した議案	
町長提出 専決処分の承認（令和7年度一般会計補正予算（第5号）） 物価高対応子育て応援手当支給事業	令和7年度一般会計補正予算（第6号） 物価高騰対策生活支援ギフトカード配布事業

令和8年第1回定例会 審議結果

「私たちは賛成・反対しました」

全議員が賛成した議案	
町長提出 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	町長提出 令和7年度水道事業会計補正予算（第3号）
非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償等の支給条例の一部改正	令和7年度下水道事業会計補正予算（第4号）
行政手続条例の一部改正	工事請負契約の変更契約の締結（辻川等整備工事その1）
乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	町長提出 町道第2491号線の廃止
介護保険条例の一部改正	令和8年度後期高齢者医療特別会計予算
地域包括ケアセンター条例の一部改正	令和8年度介護保険特別会計予算
令和7年度一般会計補正予算（第8号）	令和8年度水道事業会計予算
令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	令和8年度下水道事業会計予算
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	副町長の選任
令和7年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	議員提出 太陽光パネルのリサイクル義務化を求める意見書（提出者：野田）

○は賛成 ●は反対 議は議長

賛否が分かれた議案		議員氏名									審議結果	
		関根清隆	石井徹	中山明美	日坂和久	小鷹房義	森利夫	野田小百合	石井計次	清水秀幸		松浪健一郎
町長提出	町長等の給与等に関する条例の一部改正	●	●	○	●	●	○	○	●	●	議	否決
	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	●	○	●	議	可決
	令和8年度一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
	令和8年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議	可決
	教育委員会教育長の任命	○	●	○	○	○	○	○	●	○	議	同意
議員提出	イランに対する攻撃の即時停止と平和的解決および経済安定を求める意見書（提出者：野田）	●	●	○	○	○	●	○	○	○	議	可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問

定例会において各議員が政策提言しています。議会としてどのような質問・提言がなされているか、項目別に分類してみました。

議員名にマーカーがついている記事が掲載されています。

議員名のQRコードから、すべての質問項目の音声配信が聞けます。

福祉・健康

高齢者支援	関根
孤独・孤立支援	野田
ひきこもり	野田
子どものインフルエンザ予防接種	清水
ヤングケアラーの実態と支援	清水

子育て・教育・文化

山村留学	小鷹
町立幼稚園	中山
オーガニック給食	清水
中学校体育館のエアコン設置	清水

くらし

公共交通	日坂
系統用蓄電池施設	野田・石井計次
町内施設と街路灯のLED化	石井徹
火災予防	中山
豪雨対策	石井計次

町の活性化

農業政策	関根
南比企業跡保存計画	日坂
ジビエ料理	小鷹
企業誘致	石井計次

その他

自主財源確保	石井徹
期日前投票所の増設	石井徹
投票率向上	中山
公有財産の利活用	石井計次
令和8年度予算案	石井計次

副町長に

吉澤 祐一 氏

副町長の任期満了に伴い、吉澤祐一氏（奥田在住）を選任することについて同意しました。

教育委員会教育長に

ちぎら
千装 将志 氏

教育長の任期満了に伴い、千装将志氏（泉井在住）を任命することについて同意しました。

人権擁護委員に

小鷹 綾子 氏
松本 英夫 氏

人権擁護委員の任期満了に伴い、小鷹綾子氏（熊井在住）、松本英夫氏（小用在住）を推薦することに意見を求められ、「適任である」としました。

「議会開催のお知らせ」新聞折込中止のお知らせ

これまで議会直前の日曜日に新聞折込でお知らせしてまいりました。

しかし昨今、新聞を取っておられない方も多くなり、町公式LINEなどでも情報をお届けできますので、折込を中止いたします。

公共施設等へのポスター掲示は続けます。

今後とも議会傍聴、音声配信のご利用をお願いいたします。

ものづくりの鼓動

問 窯跡の効果的活用は農村公園が鍵

答 ものづくりの理念を踏まえ取り組む

日坂
和久
議員



窯跡は経済活動の
中心地であった



窯跡活用と連携施設農村公園のあり方

問 窯跡保存活用計画大綱のキャッチフレーズ「ものづくりの鼓動」とは何を表しているのか。

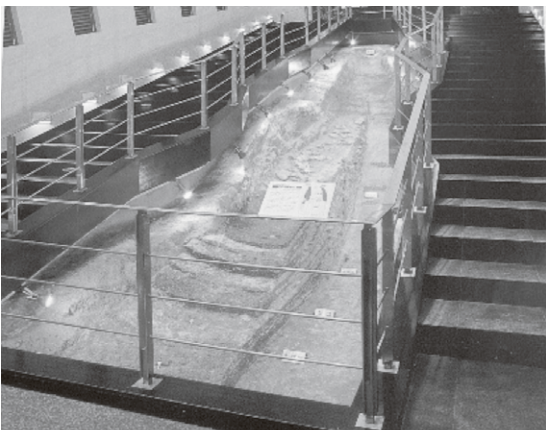
答 当時この地でものづくりに携わった技術者や工人たちの情熱や精神を“鼓動”に例えたものであり、その背景にある創意工夫や技術継承の営みを象徴的に表現するとともに、その精神が今なお息づいていることを表現したものである。

問 窯跡との連携施設である農村公園は、現在農業振興を目的とした利活用がなされていない。設置当初の目的と乖離が出ているが、整備に係る補助金の返還等は求められるか。

答 農村公園は、中山間地域農村活性化総合整備事業補助金を活用し整備したが、竣工から30年以上経過しており、補助金の返還等はないと認識している。

問 ペナルティがないのであれば、「ものづくりの鼓動を未来へ」の理念に基づく位置づけを考えたらいかがか。

答 計画案では、農村公園との連携・活用について、「ものづくりの鼓動を未来へ」の理念に基づく試験的取り組みや事業提案は盛り込まれていない。今後、理念に基づいた試験的取り組みも含め、様々な方面からのアイデアを踏まえ、活用の効果を引き出せるよう可能性を探っていく。



窯跡が可視化できれば良いのだが。
※高槻市教育委員会資料より

鳩山の農業

問 鳩山町の農業を蘇らせるために

答 鳩山向きの湛水直播を推進する

関根
清隆
議員



最後の手段は
農業企業誘致だ！



農業の課題と解決策

問 農業の課題、そして農事組合法人の課題の解決策は何か、湛水直播の今後はいかがか。

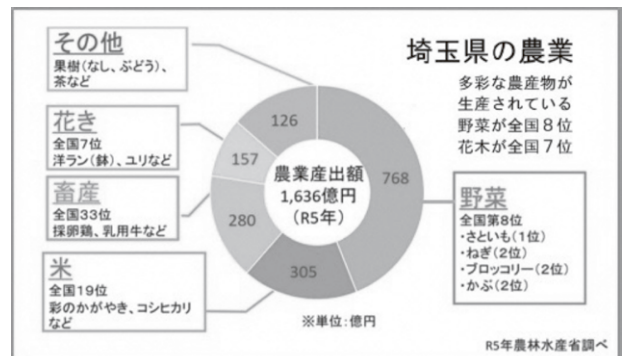
答 具体的に取り組んではいるが、根本的解決にはいたらず、今後も国・県の動向に注視しつつ農地集約、スマート農業等の推進と検討を進めていく。農事組合法人については高額のコンバインなどの投資が困難で、人材面で経営の好循環ができていない。生産者は「経営」ではなく「暮らし」として農業を営んでいる。湛水直播栽培は今年、須江地区の水利条件が良くないほ場で実証を行う予定。

問 耕作放棄地を利用し、「鳩山牧場」など酪農への転用はできないか。

答 可能性としてはあるが、まだ関連の施設や関連法令など検討すべきことが多い。

問 農業企業誘致で多くの問題は一気に解決できる。埼玉県では200件以上の誘致企業が既に営農している。土地が小さくても野菜工場など最新技術で実現できる。鳩山町でも積極的に農業企業誘致すべきではないか、町長の考えはいかがか。

答 先祖からの土地を守る暮らしの農業と、経営としての農業の2パターンがあり、統合は難しいが、誘致できる企業があれば、積極的に受け入れ態勢を取っていきたい。



系統用蓄電池施設

問 施設の安全性の担保は

答 要綱を整備し、事業者を確認する

野田小百合議員



早速、要綱が作られ
4月から施行！



問 石坂の計画地の概要は。

答 鳩ヶ丘五丁目の南側、上沢配水場の北側の角地。
地目は山林で約1200㎡、8メガワット。

問 今、なぜ系統用蓄電池施設なのか。

答 経済産業省でも系統用蓄電池の普及を推進。補助金を通じた導入支援を実施している。

問 事故や火災などは把握しているか。

答 蓄電池は過剰な電流が発生した場合など温度が上昇し、火災につながる可能性がある。近年は台風や豪雨などの自然災害が頻発し、浸水や土砂災害に対するリスクも考えられる。

問 安全性の担保はできるのか。

答 事業者の責任において法令を遵守し設置されているものと考えている。

経済産業省でも、安全確保に十分留意するよう警告している。

問 事業者にしっかり責任を持ってもらうのは当然だが、町が確認すべきことは何か。

答 火災のリスク、騒音問題、跡地の放置などの懸念がある。事業者等からの施設の設置相談があった際には、きちんと要綱等を整備し、確認する。太陽光発電施設に関する条例の令和8年度中の改正も視野に入れて進めていく。

再エネ発電所などとなぎ、電力を蓄電・放電し、電力の安定化を図ります。



系統用蓄電池施設とは

山村留学

問 山村留学の本来の目的は

答 児童生徒の成長に向けた教育活動

小鷹房義議員



子どもたちの元気が
大人たちの元気の源



山村留学について

問 山村留学や1日体験留学を本町の児童・生徒の増加策として積極的に位置づけることはできないか。

答 山村留学は本来、都市部の児童生徒に対し、豊かな自然体験の場を提供すると共に、児童生徒の成長を支援することを主たる目的とする教育活動で、一つの特色ある活動と位置付けることができると認識している。

問 1日体験留学と将来的な長期留学や、その後の移住につなげる仕組みを検討できないか。

答 教育課程との整合性、安全管理体制の確保、受入側の人的体制整備など整理すべき課題が多数ある。まずは、近隣自治体の事例を研究し、教育的効果と実施体制の両面から慎重に検討していきたい。

問 あんずジャムづくりなど、地域資源を活用した取り組みを特色のある活動として町内外へ発信すべきではないのか伺う。

答 地域の農産物を活用した体験活動は、児童の豊かな心を育み、地域を愛する気持ちを育成する意義ある取り組みであると認識している。

問 町内で生産された作物を使って、加工品を作ってもらったらどうか。

答 地元農産物を活用し、加工体験を行うことは、地産地消の推奨や、郷土愛の醸成、地域産業への理解促進など多大な教育的意義があると捉えている。



おいしいあんずをいただきます

幼児教育

問 令和8年度の園児数は

答 年少7人・年中11人・年長1人

中山
明美
議員



少子化の中で
頑張ってるね



町立幼稚園の取り組み

問 令和8年度の園児数は何人か。

答 年少組7人、年中組11人、年長組1人、合計19人を見込んでいる。

問 鳩っこイングリッシュリトミック教室が令和7年度より、幼稚園で行うことになった。講師は。

答 企画提案方式により選定した外国語指導助手配置業務の受注業者から派遣された外国人インストラクター3人、日本人スタッフ1人。

問 対象者、期間は。

答 町内在住の0歳から就学前の子と保護者。7月上旬を初回とし、1月中旬まで全17回実施。

問 保護者の負担額は。

答 保護者負担はなく、無料で実施した。

問 園児に限らず希望があればどなたでも受け入れるということか。

答 町立幼稚園の園児16人のほか、町内の0歳から5歳までの乳幼児親子17組が参加している。

問 来年度も鳩っこイングリッシュリトミック教室は継続するのか。

答 募集時期は、5月初旬頃を見込んでいて、6月初旬から授業の開始を予定している。



みんな元気にお返事「はい」

自主財源確保策

問 今後の自主財源と将来の展望は

答 歳出見直しも含めて財政基盤を強化

石井
徹
議員



企業誘致かな、
ふるさと納税かな



自主財源確保と将来の展望

問 本年1月時点での予算乖離が10億円超。自主財源があれば実施できた事業もあるのではと考え、町の方針は。

答 乖離は物価高や給与改定等が要因で、全てが見送りではない。企業誘致やふるさと納税等で財源確保を進めているが効果には時間を要する。また、近年、自主財源は25億円前後で安定している。

問 企業誘致や移住促進などの具体的目標はあるのか。

答 財政運営基本方針に基づき推進中だが、税収の数値目標は未設定。

問 町長の展望は。

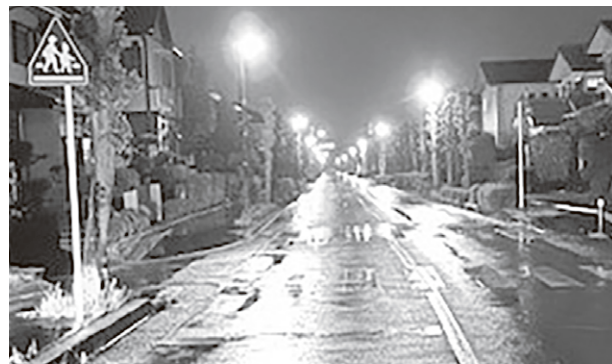
答 企業誘致とふるさと納税を強化しつつ歳出の見直しを進め、財政基盤を強化する。

防犯灯の全町LED化について

問 LED化の状況と国の支援、効果、判断時期は。

答 町内の防犯灯等は約1800基あり、そのうち未導入の防犯灯約1400基を国の脱炭素化推進事業債を活用し、令和8年度にESCO事業で実施予定。概要で電力が6割、CO2が7割削減可能になる。

※ESCO（エスコ）事業は、省エネの専門会社が、設備更新や運用改善を一括して行い、その結果で生まれたエネルギー削減分を使って導入費用を支払う仕組み。（初期投資を抑えつつ、確実に省エネ化を進められる方式）



雨中のニュータウンバス通りの街路灯

インフルエンザ

問 子どもワクチン接種費用助成は

答 国の定期接種化の動向を注視する

清水
秀幸
議員



子育て世帯の
経済的負担を考えて！



問 近隣市町村の「子どもインフルエンザ予防接種費用の助成」の実施状況はどうなっているのか。

答 助成対象者・助成金額の違いはあるものの、東松山市、小川町、吉見町、嵐山町、川島町、ときがわ町、東秩父村、毛呂山町、越生町、坂戸市、鶴ヶ島市では、予防接種費用の助成を行っている。

問 近隣市町村と同等の接種費用の助成を実施した場合、一般財源負担はどのくらい必要なのか。

答 接種率60%、助成金額3千円として、中学3年生のみ対象の場合は50人で15万円、中学全学年を対象とした場合は130人で39万円、生後6ヶ月から18歳までを対象とした場合は650人で195万円の予算規模が必要になる。

問 予防接種費用助成を実施することについて、本町の考えは。

答 町としては、国が進める経鼻弱毒性生ワクチンの定期接種化の動向を注視し、子どもワクチン予防接種費用の助成は引き続き検討する。

問 財政問題もあり、まずは高校受験を控えた中学3年生だけでも、町として助成できないか。「15の春を泣かせない」ため、また子育て世帯の経済的負担軽減のためにも実施すべきでは。

答 近隣自治体の実施状況を参考に、財政負担などの課題について、研究を進めていきたい。



今秋の流行期に間に合えば…。

豪雨対策

問 県道側溝整備の開始は

答 令和8年度中に役場の前から予定

石井
計次
議員



沿線住民の
不安解消に期待



問 県道ときがわ坂戸線の側溝整備事業について事業計画を伺う。

答 役場東側の県道については保健センター前付近の80メートルの区間のみ整備されている。役場西側斜面の雨水は、県道東側の私有地間の水路からため池に流れている。

しかし、近年の豪雨では雨水処理が追いつかず、雨水があふれ、県道沿いの私有地側に流れ込んでしまう。また、農地では表土が流され耕作に支障をきたしている。

問 工期は2カ年の予定とのことだが工事区間を伺う。

答 令和8年度中に役場前から北側の区間、令和9年度は保健センター付近から南側の区間の計画と県から聞いている。

問 県の側溝整備に伴い、町の一部工事費負担について伺う。

答 役場西側斜面の雨量を考慮し側溝の規格を大きくする。これに伴う工事費の増額分を町負担とすることで県側と協議が整っている。

問 地元関係者への説明は。

答 県と連携し、地元地区の皆様へも状況を報告させていただく。



側溝整備が待たれる県道

常任委員会レポート

福祉文教委員会

(仮称)はとやま満点弁当 の開発も

令和8年1月13日、所管事務調査を行いました。

調査事項

町の健康づくり事業の取り組みについて

町の健康づくり事業の取り組みについて、担当者より説明を受けました。

国保加入者向けのヘルスアップ事業、75歳以上の方を対象とした保健、介護予防の一体的実施事業など、多角的に取り組みを行っているとのこと。保健センターに企画調整担当者を配置し、保険年金担当や包括支援センターの担当者と調整を図りながら展開しています。

こども家庭センターぴっぴでは、専門職（助産師1人と社会福祉士1人）による母子、児童への一体的支援を行っているほか、長寿福祉課や社会福祉協議会といった関係機関と連携し、精神保健に関する相談支援等にも取り組んでいます。

はとやま健康向上委員会は、町の健康づくり施策を総合的に推進し、町民の皆様の健康増進を図るため平成24年度に設置された審議会であり、町民、関係団体、行政が一体となった連携を重視していることから、20人を委員として委嘱しています。

平成29年度には「健康長寿のまち はとやま」宣言について、協議決定しました。

また、令和7・8年度の2か年度で、協議決定をする「(仮称)はとやま満点弁当」の開発について、鳩山町ならではのオリジナルメニューの協議を進める予定とのこと。



健康体操

総務産業委員会

辻川周辺整備は 護岸・散策路整備を進めている

令和8年1月20日、所管事務調査を行いました。

調査事項

辻川周辺整備事業について

辻川周辺整備事業の工事施工状況について、現地視察しました。この事業は、「第2期上熊井地区活性化取組方針」に位置付けている事業で、令和7年度は、護岸整備と散策路整備を進めています。護岸の上流から下流にかけては、かごマット・ブロック積・ブロックマット護岸を採用し、擬木転落防止柵の設置を含め施工しています。散策路は透水性コンクリート舗装にて施工する予定です。令和7年12月末時点で工事進捗率は60%となっています。



辻川周辺の工事の様子

大豆戸地内の占用物について

大豆戸地内の町道敷地内にポンプ施設等の占用物が設置されているため、現地視察しました。各施設は昭和60年度から平成3年度にかけて実施された基盤整備事業において整備された農業用施設であります。通常、基盤整備事業で整備した道路は、土地改良法に基づく「農道」として管理されますが、町では、道路法に基づく「道路」と認定し、町道として維持管理しています。今後、町道上の占用物の撤去を検討するにあたり、撤去範囲の決定、関係水利組合等との協議、将来的な農地利用構想の確認等が必要になります。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

埼玉西部環境保全組合

2月12日、第1回定例会が開催され、全議案とも全会一致で可決・承認されました。

高倉クリーンセンター解体工事は本年3月に終了予定でしたが、昨年10月基礎解体中にディープウェル（深井戸）が見つかり、令和8年7月まで工事延長となります。

令和8年度一般会計予算は24億8121万円で、対前年度5億8597万円の減です。

また、全員協議会にて、埼玉西部クリーンセンターの排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果が報告され、1号炉において、昨年7～9月の間、自主基準値を上回ったため、原因として考えられるろ布と触媒を2号機も含めて交換され、その後は自主基準値内に数値が戻っています。対策協議会に説明の上、炉の停止、稼働が行われています。

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

2月13日、第1回定例会が開催され、提出された5議案は、全て承認・可決されました。令和8年度一般会計予算については、収益的収入及び支出の予定額は、収入予定額16億4948万円、支出予定額16億2517万円と定めました。

令和8年度事業概要として、長瀬マンホールポンプの更新工事及び、越生幹線の耐震診断業務委託を実施予定です。

処理施設については、水処理電気室1管廊耐震補強工事委託及び鳩山第2中継ポンプ場の耐水工事委託等、その他、各設備の定期点検、経年に伴う修繕等を実施する予定です。

また、令和8年3月に経営戦略の改定を行い、事業の効率的運営を進めていきます。

坂戸地区衛生組合

1月16日、栃木県佐野市衛生センターを視察しました。視察の目的は、来たる坂戸地区衛生組合の解散に向けて、令和5年9月末をもって解散した佐野地区衛生施設組合の経緯を勉強するためです。議員、職員数の削減ができ、大きな効果があったそうです。

2月5日第1回議会定例会が開催され、提出された3議案は慎重審議のうえ可決されました。令和8年度一般会計予算の主な内容は、し尿処理に使用する電気代の値上げに伴う光熱水費の増と施設の老朽化による修繕費の増が見られましたが、歳出増に伴う市町負担金の増額分を施設整備準備基金の1部を繰り入れることにより、市町負担金の増額幅を軽減しました。

西入間広域消防組合

2月13日、第1回定例会が開催され、提出された5議案は、慎重審議の結果、すべて可決されました。

火災予防条例の一部改正については、令和7年2月26日に発生した大船渡市林野火災を受け、林野火災注意報及び林野火災警報の的確な発令等により、林野火災予防の実効性を高めることが必要であること等により条例を改正するものです。

令和8年度当初予算は、歳入歳出それぞれ13億4289万円で、前年度に比較して2153万円、約1.6%の減額です。

広域静苑組合

2月9日、第1回定例会が行われました。

提出された議案は4件で、いずれも可決されました。

令和8年度の一般会計予算は、歳入歳出2億6171万円で、前年度比2134万円増となりました。増加の理由は火葬件数増加に伴う使用料の増額とそのため燃料費の増加、人件費及び火葬業務委託料などの増額、火葬炉整備修繕工事費用など計上した結果です。

一部事務組合 鳩山町の負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	R6	R7	R8
坂戸地区衛生組合	3274	3427	3628
埼玉西部環境保全組合	2億1297	2億3922	2億4269
西入間広域消防組合	3億1543	3億2442	3億3944
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億4971	1億5157	1億5268
広域静苑組合	959	1018	1158
合 計	7億2044	7億5966	7億8267
鳩山町一般会計当初予算額	54億8400	58億2900	62億7400
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	13.13%	13.03%	12.47%



シリーズ いま、それ、気になるHATOYAMA vol.10

つどいの広場「ぽっぽ」子育て教養講座 「親子で楽しくカラダを動かそう！」

3月7日 つどいの広場「ぽっぽ」にて
子育て教養講座が開かれました!!



子どもたちが、体をおもいきり動かしてくれました。弾むように、楽しそうに。
2・3歳の頃から、おもいきり運動できる環境は大事ですね。

芳賀優美さん
伊藤えつ子先生
橋本淳一先生

ぽっぽでは、町と山村学園短期大学との包括連携協力により、地域の方の協力をいただきながら、毎月1回、親子でご参加いただける「子育て教養講座」を開催しています。

すごくよかったです！
鳩山幼稚園に通っているのので、土曜日の講座に参加しています。鳩山幼稚園では、じゃがいもを収穫したり、通園バスも家の前まで来てくれる。
もっと、子育て支援をアピールしたほうがいいと思います。



山田みゆきさん・里紗ちゃん

ぽっぽは、いつも温かく迎えて下さり、うれしいです。とても相談しやすい雰囲気です。
町にお願いしたいのは、遊具があって遊びやすい公園が欲しいです。
公共施設に授乳室がもっとあるとうれしいな。



同級生ママの新田未希子さん、東海林成巳さん

つどいの広場(ぽっぽ)
開所日
月・火・木・金・土
毎月第2・4金曜日に
鳩山図書館による
絵本読み聞かせがあります。

前号の訂正

○日坂和久議員の一般質問の答の中で、「各補助事業の連携・補完で効果を出したい。」とありますが、「各補助事業の連携・補完で効果を得られると考えている。」と訂正します。
また、答の中で、「公費負担に必要な財源確保を検討する。」とありますが、「公費負担に必要な財源確保等、近隣の情報も収集しながら研究する必要がある。」と訂正します。

次回定例会は6月2日から開会(予定)

■ 請願、陳情は5月22日17時までに提出してください。

第172号編集委員

委員長	野田小百合
委員	石井 計次
委員	小鷹 房義
委員	中山 明美
委員	石井 徹
委員	清水 秀幸

「トランプ大統領」と「イスラエルの大統領」両者とも自国の司法からは被告人。2人には保身という共通のキーワード。トランプ氏は2期目当初「ロシアによるウクライナ侵攻は2週間が終わらせる」はどこへ。
イランの相次ぐ要人の暗殺、誤爆とは言え女子学生等170人も命を奪う蛮行。世界を不安定化させる暴君のレッテルは免れない。
3月定例議会最終日、ファイランに対する攻撃の即時停止を求める意見書」を国に提出しました。今こそ、各国のリーダーには最大限の平和外交が求められています。(3月13日記)

(石井計次)

編集後記

